

陳 情 文 書 表

(交通局)

受 理 番 号	2 0 4	受 理 年 月 日	令和 3 年 2 月 19 日
件 名	J R 山科駅南北通路スロープのバリアフリー化		
要 旨	<p>J R 山科駅を出て北側に抜ける歩行者用（自転車含む）通路は、住民の生活用通路であり、安朱小学校や洛東高校への通学路となっている。また、近年増加している観光客も利用する通路となっている。</p> <p>2003年策定の山科地区交通バリアフリー移動円滑化基本構想では、「北端のスロープも急勾配になっているなど、円滑な移動が阻害された状況」、「抜本的改善をしてほしいとの要望があります」としながらも、結果的にバリアフリー化は手付かずのままになっていた。</p> <p>山科区の高齢化率は今では東山区に次いで 2 番目となり、基本構想策定から 15 年以上を経て、現在のスロープの勾配は、多くの高齢者、障害のある方、車椅子の方及びベビーカーの通行にも、非常に利用しにくい危険な通路となっている。</p> <p>については、J R 山科駅を北側に抜ける通路のスロープを、誰もが安心して通れるようバリアフリー化することを願う。</p> <p>なお、本陳情について、署名 1,605 筆を添えて提出する。</p>		
陳 情 者			
回付委員会	産業交通水道委員会		